

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	いわてけんくじしりつおさないしょうがっこう 岩手県久慈市立長内小学校
所 在 地	岩手県久慈市
代 表 者	わたなべ あきひこ 校長 渡 邊 彰 彦
功 績 の 概 要	<p>家庭や地区教育振興協議会、学校安全ボランティア（スクールガード）等と連携を図り、学校と地域が一体となった安全教育活動を推進している。学校安全の推進を図るため、授業等における安全学習や学級活動における日常生活に係る安全教育、対人と対物に係る安全管理、教職員と地区住民（スクールガード等）と連携した避難訓練等を実施している。避難訓練に関しては、様々な時間帯での災害発生を想定した訓練を実施している。</p> <p>東日本大震災では、津波によって浸水した地域もあり、スクールガード等の協力を得て下校時の津波想定避難訓練を実施するなど、災害のことを風化させることなく、学校と地域が安全に対する意識を持ち続けて取組を継続している。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	かごしまけん かごしましりつ くろかみちゅうがっこう 鹿児島県鹿児島市立黒神中学校
所 在 地	鹿児島県鹿児島市
代 表 者	の だ ひろゆき 校長 野 田 弘 之
功 績 の 概 要	<p>学校が桜島の火口に近いという実態から、重点課題の中に「防災教育の充実」を掲げ、総合的な学習の時間において、桜島をはじめとする火山の構造や噴火の仕組み、噴火の歴史を「防災教室」で学習し、安全な避難の仕方や避難の際の支援の在り方について「桜島火山爆発総合防災訓練」を通して理解を図っている。また、看板や黒神埋没鳥居横の元気塾で桜島噴火の歴史や防災学習のまとめを情報発信し、桜島・錦江湾ジオパークとしての役割も担っている。近年増加してきた外国人観光客に対する避難誘導活動にも取組み、学習の成果を退避壕に掲示する等、安全教育の推進とともに地域への啓発に多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	ぎふけんかいづしりつ いしづしょうがっこう 岐阜県海津市立石津小学校
所 在 地	岐阜県海津市
代 表 者	たしろ まなぶ 校長 田 代 学
功 績 の 概 要	<p>学校教育における各種場面で、安全に気をつける態度の育成に努めている。児童の日常生活の場面から危険を予知するKYT（危険予知トレーニング）を実施するなどして事故の未然防止への意識を高めている。また、警察署と連携した交通安全教室や不審者対応訓練を実施し、安全に気をつける態度を育成している。</p> <p>また、スクールボランティアによる見守り活動をはじめとし、家庭教育学級による安全マップ作成（4年生対象）、PTAと6年生親子が参加したAED講習会開催、子ども110番の家緊急避難訓練の実施等、地域や家庭と連携した安全教育の推進に多大な貢献をしている。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	さいたまけんかわぐちしりつりょうけいしょうがっこう 埼玉県川口市立領家小学校
所 在 地	埼玉県川口市
代 表 者	すずき ともお 校長 鈴木 智 雄
功 績 の 概 要	学校安全部を中心とした校内組織による「竜巻対応避難訓練の実施(年1回)」、「緊急地震速報を用いた避難訓練・ショート避難訓練(年5回)」、「不審者対応避難訓練、火災対応避難訓練(各1回)」、「危険の予知、避難方法に関する校内掲示物の作成・充実」、「県警や民間警備会社との連携による防犯、非行防止教室の実施」、地域・保護者の協力による「スクールガードとの強力な連携体制の確立」、「防犯・交通安全マップの作成」、「防犯パトロールボランティアの募集・拡大」、「子ども110番の家庭訪問(児童・教職員)」、「PTA校外生活部による登下校見守り」、「生活のきまり領家小スタンダードを活用した家庭との連携」などを行うことにより、安全教育の推進に成果を上げている。

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	ふくおかけんふくつしりつつやざきしょうがっこう 福岡県福津市立津屋崎小学校
所 在 地	福岡県福津市
代 表 者	たぶち さとし 校長 田 渕 聡
功 績 の 概 要	<p>地域とともに行う防災訓練や防災教育の授業公開、地域や関係機関と連携した「命を守る」ための取組を通して家庭・地域と協働した防災教育の推進により、子どもたち自身の地域防災・安全に対する意識の高揚とともに、地域協働の組織づくりを推進している。</p> <p>また、児童の発達段階に応じた系統的な指導のために防災教育のカリキュラムの見直しを行うなど、「自ら危険を予測し、回避する能力を高める指導の在り方」についての研究と実践を積み重ねている。こうした成果を独立行政法人教員研修センター（現独立行政法人教職員支援機構）主催の「カリキュラムマネジメント指導者養成研修」等で実践発表するなど、全国的な安全教育の普及に寄与している。</p>

功 績 概 要

〔学校安全関係〕

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
名 称	やまなしけんりつこうふしょうわこうとうがっこう 山梨県立甲府昭和高等学校
所 在 地	山梨県中巨摩郡昭和町
代 表 者	いのうえ こうじ 校長 井 上 耕 史
功 績 の 概 要	<p>教育目標「真理を愛し、たくましく、心豊かな人間に育成する」の下、開校以来「さわやか教育」の実践に努め、規範意識の向上と生活習慣の確立、交通安全教育等に家庭・地域と連携して取り組む。特に交通安全教育では、交通安全の課題を分析の上、効果を上げるため交通安全の学習と指導を区別し、危険予測の自主教材や交通事故発生時の必要情報を記入するセーフティカードの作成など、内容や方法を工夫し展開。また、県教育委員会の「しなやかな心の育成プロジェクト」に自校の「マナーアップ運動」を連結させ、交通ルール遵守やさわやかな挨拶、マナーアップに取り組む。さらに、教習所と連携した二輪車講習会なども実施。以上により、重大事故の防止と安全意識の高揚に成果を上げている。</p>